2024　年度 授業計画(シラバス)

学　科	こどもリハビリテーション支援専攻科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	こども支援法	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)
対 象 学 年	こどもリハビリテーション支援専攻科	学期及び曜時限	後期	教室名	1003教室
担 当 教 員	植西　祐樹				
実務経験とその関連資格	作業療法士として社会福祉法人にて主に肢体不自由児に関わり、国際ボイタ認定セラピスト取得。 その後、医療法人にて、訪問リハビリテーション立ち上げに関わり、小児地域リハビリテーションを実践。 その後、株式会社にて、訪問看護で地域と関わりを深めながら、大阪市エリアマネジャーとして組織マネジメントも学ぶ。 2011年、自身で会社を立ち上げ、現在まで障害児通所支援事業を経営し、全体で計800名を超える子供らを支援。 現在も作業療法士として地域の小学校通常クラス支援、地域医療福祉連携の会運営なども行う。 大阪府士会の特別支援教育委員会所属、日本LD学会会員、日本ボイタ研究会会員。				

《授業科目における学習内容》

こどもリハビリテーション評価法から学んだ評価について支援に反映させることができる。

《成績評価の方法と基準》

レポート 100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

《授業外における学習方法》

日々のこどもの動きを確認する意識を持ってください。

《履修に当たっての留意点》

評価学は動きながら学ぶことも多いので積極的に参加してください。

授業の方法		内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援①		
第2回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援②		
第3回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援③		
第4回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援④		
第5回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑤		

授業の方法		内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑥		
第7回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑦		
第8回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑧		
第9回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑨		
第10回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑩		
第11回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑪		
第12回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑫		
第13回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑬		
第14回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑭		
第15回	授業を通じての到達目標	発達障がい児への支援方法を理解する	教科書、配布資料	授業資料を基に復習を行う
	各コマにおける授業予定	発達障がい児への支援⑮		